

公民館のこと、日和のこと

8月10日（月）－11日（火）日和こども塾「キャンプ！」

「すすんでやる」「最後までやる」を今年の目標とした日和孩子も塾は、昨年続き公民館でキャンプをしました。参加者は総勢29名。地域からもご協力をいただきました。1日目夕方から、キャンプ設営、カレーづくり、動画鑑賞、花火、テント宿泊。2日目早朝から、ラジオ体操、カートンドッグづくり（牛乳パックを燃やして作るホットドッグ）。2日間の工程のなかで、1日目の動画鑑賞にあわせ、溝辺さんにも協力をいただき溝辺家特製ポップコーンと、キャラメル・バター醤油のソースも作りました。子どもも大人も協力しながら「すすんでやる」キャンプになりました。



▲朝食のカートンドッグを焼いています。

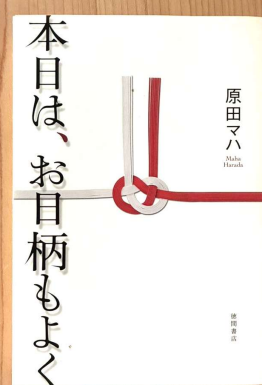
キャラクター山車の展示をしています

8月15日は日和の盆踊り大会がありました。たくさんの方による準備とアイデアのおかげでとても楽しい場となりました。桜井自治会で制作されたキャラクターの山車を8月いっぱいですが体育館に展示をしています。夏休み期間、子どもも連れてぜひご覧ください。▼むちゃくちゃ良いです！



旅する本

今月のおすすめ



『今日は、お日柄もよく』

原田マハ（著）／徳間書店

言葉にまつわる物語です。

“スピーチライター”という仕事を知っていますでしょうか？実際に話をする人に代わってその原稿を執筆する仕事です。主人公の二ノ宮こと葉は友人の結婚式で空気を一変させるスピーチに出会い、スピーチライターに弟子入り、そこから政権交代に向かうスピーチライターに抜擢され、、、思いと人を言葉で紡いでいく。物語の端から端まで心が熱くなる作品です。公民館ロビーにありますので、ぜひ読んでみてください。



作：よしのまめ

日和公民館だより

令和8年8月20日 第273号 文責：湯浅

8月号



溝辺家直伝のポップコーン!!
(キャラメル味最高でした！)

題字を見てください。この達筆をふるってくれたのは、日野結彩さんです。

結彩さんは普段松江で暮らしていますが、たまに日和公民館にあそびに来てくれます。ぼくは人見知りをしてしまって申し訳ないと思ってるんですが、それでもあそびに来てくれるのがうれしいです。（お母さんとはしばらく会えてないですね。）

お話も聞きました。

① いま、がんばっていることを教えてください。

－バレエ、生け花

② 日和では、どんなことが楽しいですか？

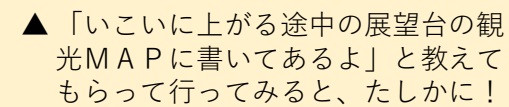
－ねね（猫）、ここ（猫）、まめ（犬）がいるところ。

じいじ、ばあばが作った野菜やお米が美味しいところ。自然が豊かなところ。

字も絵も上手なこと知らなかったです。ありがとう！

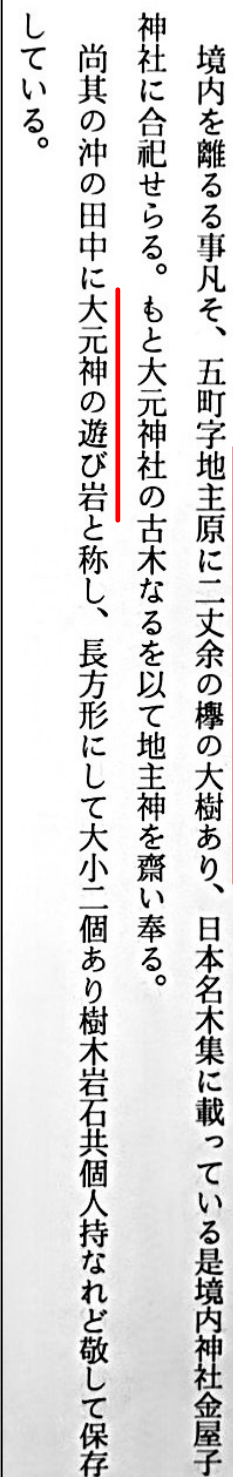


どうしてもこの“木”のことを知りたくなって、すぐふもとにある地主原の高橋美智子さんを訪ねました。（急におしかけたのにもかかわらず、お話しいただきありがとうございました）



(ということは、ぼくももっと前から知ってたんでしょうか、、)

奥谷のさらに奥のほう、子どもから神様にまで親しまれながら、400年以上も日和を見守っている大樹があります。



公民館にもある一島根県石見町日和郷土誌にも類似的の記載がありました。